

Yellow Cup

2023年1月6日～8日

開催日	1月8日（日）				
チーム名	スコア				チーム名
日本	31	16	前半	9	19
		15	後半	10	
カーボベルデ					

No.	名前	得点	戦評
1	中村 匠	1	<p>YELLOW CUPの3戦目はアフリカのカーボベルデ代表と対戦。アフリカ選手権ではエジプト代表に次いで第2位。世界選手権2023にも出場する近年急速に力をつけているアフリカの新興国。選手の所属先も昨シーズンのヨーロッパリーグの優勝チームであるBenficaの所属する選手も含めて、旧宗主国であるポルトガルリーグに所属する選手を多く有する。</p> <p>日本は攻撃は、プレーメーカーに安平、部井久と渡部がバックコート、サイドには髙谷とキャプテンの杉岡。ポストに吉田の布陣。</p> <p>守備は、GKに中村、成田をセンターDF、部井久をトップDF、2枚目DFに渡部と吉田、1枚目DFに髙谷と杉岡を配置した「5-1 DF」でゲームスタート。</p> <p>部井久のインターセプトから髙谷が速攻を決めて日本が先制点を奪取。その後、中村が好セーブを連発し、吉田のポストシュート、杉岡の7mTなどで日本がゲームの主導権を握る。カーボベルデ代表は、No.6 Leandro Semedo（Benfica）を中心に攻撃を展開するも、前半15分過ぎには10対5の日本リード。前半20分過ぎには今大会初出場となる山田選手を投入。山田選手のナイスディフェンスから、富永選手がシュートを決めるなどし点差を広げる。一方、カーボベルデ代表も7人攻撃を展開し、反撃に出るも点差は縮まらず、16対9で前半終了。</p> <p>後半戦スタート、カーボベルデ代表は引き続き7人攻撃を展開。ラインプレーヤーのNo.13 Paulo Moreno（Benfica）にボール集めるが、GKの中村選手が好セーブを連発し、エンプティゴールを決めるなど大車輪の活躍。後半15分には23対13の10点差がつく。さらに、日本代表初招集の藤川が国際試合デビュー・初得点を挙げるなど終始日本のペースで試合が進み、31対19で日本代表の勝利。世界選手権の出場国に対して貴重な勝利となった。また、中村選手のセーブ率は44%と大活躍であった。</p> <p>これで、日本代表はYELLOW CUP最終戦を勝利で終えた。</p> <p>この大会を通じて、多くの選手が日本代表として国際デビューを飾るなど、国際経験値を高めることができ、また、選手層の底上げにも寄与した大会となった。</p>
2	安平 光佑	1	
6	藤田 龍雅	0	
7	髙谷 大雅	1	
9	杉岡 尚樹	9	
12	岩下 祐太	0	
13	吉田 守一	2	
15	部井久アダム勇樹	4	
17	坂井 幹	0	
18	成田 幸平	0	
19	徳田 新之介	3	
20	渡部 仁	4	
34	藤川 翔大	3	
40	富永 聖也	2	
44	髙野 颯太	0	
48	山田 信也	0	
74	笠原 謙哉	0	
99	可児 大輝	1	